

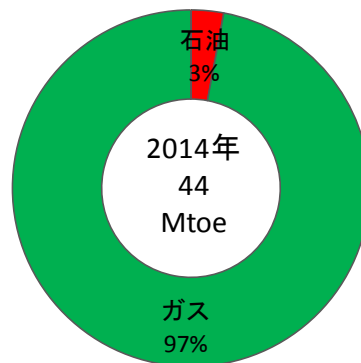
4-7 カタール

1. サマリー

1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2014年) : 44 百万 toe (日本の 0.10 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2014年) : 20.29toe (日本の 5.84 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) 499%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 77.6 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 6.5%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 35.73CO₂ 換算 ton (日本の 3.8 倍)
- (6) 資源別可採年数 (2015 年末) : 原油 37.1 年、天然ガス 100 年以上

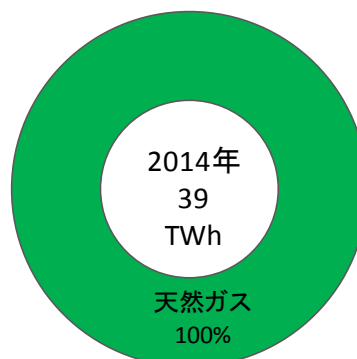
一次エネルギー供給構成 (2014 年)



Country: Qatar

(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014 年)



Country: Qatar

(出所) World Energy Balances 2016, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- カタールにはエネルギー工業省が存在するが、実質的なエネルギー政策の立案・遂行は国営石油会社 Qatar Petroleum（以下 QP）が行っている。QP は石油・ガスの探鉱・掘削事業の監督に関する任務もエネルギー工業省の鉱物資源局から引き継いでいる。

(2) 基本政策

- QP は 2013 年 10 月に同社の Mission & Objectives を更新した。QP は、国に対し安定的・持続的な収入を提供する、国の炭素資源を慎重に管理する、効率よく国の石油・ガス需要に対応する、ことなどを戦略目標に掲げている。

(3) 最近の動向

- 2010 年 12 月、LNG の増産工事を完了し、7,710 万 ton/年体制が完成した。2012 年にはタイ向けの LNG 売買契約を、2014 年にはクウェートやトルコとの短期契約および中国民間企業 JOVO グループ向けに販売を行い、2015 年にはパキスタンとヨルダン向けに、2016 年にはクウェート向けに契約を締結するなど、新規 LNG 輸出先の開拓を進めている。
- 2015 年 6 月、QP は保険やケータリングなど非中核事業から撤退し、石油・天然ガスなど中核事業に集中する事業再構築を実施することを明らかにした。2015 年 1 月には、子会社の Qatar Petroleum International を吸収する事を発表している。
- 2016 年 5 月、エネルギー工業省は補助金をカットし、国内燃料油価格を国際価格に連動させた。この国内燃料油価格は毎月改訂される。
- 2016 年 6 月、QP は Al Shaheen 油田の権益更改に際し、1992 年から 25 年間の権益を与えていた Maersk 社から新たな 25 年間で Total 社に付与すると発表した。
- 2016 年 12 月、QP は傘下の LNG 企業 Qatargas と RasGas を 1 年以内に合併させると発表した。Qatargas が存続会社となる。

3. 日本とエネルギー分野における関係

- 2015 年における日本のカタールからの原油輸入量は 1,640 万 kl、LNG 輸入量は 1,464 万 ton であった。
- 2015 年 5 月、三菱商事と東京電力の共同出資会社は、カタール電力・水公社 (Kahramaa) との間で 25 年間にわたる長期売電・水契約を締結した。共同出資会社は、Qatar Electricity & Water CO. (QEWCO)、QP、Qatar Foundation (QF) と共同で事業会社を設立し、Kahramaa と正式契約を締結する予定。事業会社は、天然ガス火力発電所(2,400MW)と海水淡水化設備を建設・保有し、2017 年から 25 年電力と水を供給する。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Qatar

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		44 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		20.29 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.27 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		499 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		77.6 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		35.73 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	0 %
	石油	3 %
	天然ガス	3 %
	原子力	0 %
	水力	0 %
	再生可能エネルギー等	0 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-399 %
(9) 石油の輸入依存度		-5,872 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 天然ガスの輸出先	第1位	日本 202億m ³ (19%)
	第2位	韓国 163億m ³ (15%)
	第3位	インド 135億m ³ (13%)

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(11) : BP Statistical Review of World Energy June 2016